## 「自然の恵みを地域の力に!!」移動学習の様子です!

5月12日(日)に、あきたふるさと学講座「自然の恵みを地域の力に!!」の移動学習がおこなわれました。

仙北市西木地区において、秋田県立大学生物資源科学部の荒樋豊教授が講師となり、「秋田型グリーン・ツーリズムの推進」「満喫しよう!秋田のグリーン・ツーリズム」のテーマで、7グループにわかれて農家体験をしました。

蕎麦打ちやフキノトウを使っての「ばっけみそ」作り、山菜採りなどがおこなわれ、受講者からは「味噌たんぽ作りを体験したので、ぜひ作ってみたいと思った」「受け入れ農家の皆さんの人柄に癒されました」といった感想が寄せられました。



体験先のひとつ、県内第一号の農家民宿「泰山堂」



受講者の農家体験について講評をする荒樋教授

### あきたふるさと学講座「復興支援のかたち」のお知らせです!

東日本大震災が発生してから2年。震災復興に向けて秋田が何をしてきたか、これから私たちに何ができるのかについて、5回シリーズでお届けします。受講料は1コマ400円。会場は県生涯学習センターで午前10時からの開催です。たくさんの方の受講をお待ちしています。

# 「復興支援のかたち」

- ①7月20日(土)「東日本大震災の水産被害と水産復興支援 ~日本海側からのヒラメ・アユ種苗など~」
- ②8月3日(土)「復興支援としての学校教育 ~秋田で何ができるか~」
- ③8月17日(土)「災害と歯科 ~身元確認への応用~」
- ④9月7日(土)「農業の復興に向けて ~秋田県の取り組みについて~」
- ⑤9月14日(土)「震災復興への支援とは ~秋田の大学生ボランティアの活躍~」
  - ※ 詳細は学習案内をご覧になるか、県生涯学習センターまでお問い合わせください

TEL 018-865-1171 FAX 018-824-1799

### あきたふるさと学講座「新屋キャンパス」スタート!

6月15日(土)に新屋キャンパス「秋田市探訪〜新屋編〜」が秋田市西部市民サービスセンターを会場にスタートしました。

午前は「羽州浜街道の宿場町・新屋」と題して、秋田大学教育文化学部の渡辺英夫教授による講座がおこなわれました。

その中で渡辺教授は「街道とは参勤交代のために整備されたものだが、羽州浜街道は参勤 交代とは直接的には関わっていない」「新屋地区は地形的にも古くから町として栄えていた のではないか」と説明されました。

午後からは「新屋歴史探訪」と題して、秋田市ふるさと案内人の池田紀代志代表のご案内で、新屋表町を中心に歴史ある町並みを実際に歩きました。

新屋地区は戊辰戦争の舞台となった場所のひとつで、「葉隠墓苑」では秋田藩の援軍として犠牲となった佐賀藩士のお墓を、「忠専寺」では秋田藩士が手入れをした銃口や鉄砲の台 尻の跡を見学しました。

受講者からは「新屋がとても古い歴史を持っていることがわかった」「長年住んでいながら地元の歴史をいままで知らなかった。これを機会に学んでみたい」といった感想が寄せられました。



渡辺教授の話に耳を傾ける多くの受講者



旧勝平酒造で昔の商家の造りを見学

# あきたふるさと学講座「仙北キャンパス」のお知らせです!

「仙北キャンパス」が、7月27日(土)にスタートします。古くから"北浦"と呼び称された現在の仙北市域の魅力を、歴史や文化、自然などから再認識する講座です。 受講料は1コマ400円です。

#### 仙北キャンパス「北浦ふるさと眺望」

7月27日(土) ①「田沢湖と文学 ~文学の舞台としての田沢湖~」

②「戊辰戦争角館戦」 ※講師は、かくのだて歴史案内人組合 戸沢嗣郎氏に変更となりました

8月31日(土) ③「佐竹北家日記を紐解く」

④「佐藤貞子と秋田おばこ ~稀代の歌手・民謡界の女王と仙北の風土~」

9月28日(土) ⑤【バス移動学習】「北浦ちょっと旅 ~内陸線・田沢湖・潟分校~」

二、二/⑥「田沢が生んだ直木賞作家 千葉治平 ~「蕨根を掘る人々」を中心にして~」

※ 詳細は学習案内をご覧になるか、県生涯学習センターまでお問い合わせください TEL 018-865-1171 FAX 018-824-1799